

おしのがわ

No.46

平成28年5月11日

発行：徳島県吉野川市議会



山川町の高田花園のポピー畑に川田西幼稚園児が遊びに来ていました

山下 善廣（山川町）

目次

議案の審議から	2
議長あいさつ	5
代表質問	6
一般質問	10
クイズ	15
あとがき	16



審議から

3月議会では、条例案31件、予算案23件、議員発議2件、その他3件が提案され、審議されました。

総務常任委員会

▼吉野川市消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例制定について

質問

消防団員の定数を796名から720名に改めるとのことだが、合併していない他市町と比較した場合、まだ多すぎるのではないか。

防災対策課長

他市と比較した場合、確かに多い状況ではあるが、今後、発生が予測されている南海トラフを震源とした巨大地震や、想定外の豪雨による自然災害などの対応も考え720名とした。

▼平成28年度吉野川市一般会計予算について

質問

環境衛生費全体では、前年比294万円減とのことだが、負担金補助および交付金で、阿北環境整備組合負担金、阿北火葬場管理組合負担金がほとんどを占めている。この2つの負担金は前年度と比較、また地元対策費はどのようになっているのか。

環境企画課長

阿北環境整備組合負担金は建設からかなりの年数が経過しており、毎年修繕工事が必要となっている。今まで一般財源で行っ

てきたが、平成28年度の工事については、起債を充当しており、その分各市町村の負担が少なくなった。地元対策負担金については、毎年70万円負担している。

質問

阿北環境整備組合施設は、かなり老朽化しており、近年中に改築などが必要になると思われるが。

環境企画課長

施設利用が昭和60年4月からで、かなりの年数が経過している。平成30年〜31年頃を目途に大規模改修を行いたいと聞いているが、具体的なことは決まっていない。

質問

火葬場費で火葬業務委託料で2332万8000円計上しているが、なぜシステムを変え委託することになったのか。委託することにより内容、費用が変わるのか。

環境企画課長

経費面、サービス、迅速性、管理運営などを検討した結果、専門業者に業務委託した方が良いとの結論から、今後職員3名全てを業務委託する方向で考えており、経費的には数百万円の減額になる。

◇以上異議なしで可と決定

平成28年3月議会 定例会

会期：平成28年2月29日～3月18日

議案の

文教厚生常任委員会

▼平成28年度吉野川市一般会計予算について

質問

山瀬地区認定こども園の工事期間中は、山瀬小学校の空き校舎を使うことであるが、園庭はどうするのか。幼稚園児と小学校児童がグラウンドを共有するのであれば、お互いに支障を及ぼすのではないか。

子育て支援課長

工事期間中は山瀬小学校の2部屋程を整備して仮園舎にする。山川東保育所北側のグラウンドとは若干離れた遊具のある用地を使用する予定。

質問

子どもインフルエンザ予防接種事業について、内容や周知方法など、どのように事業を進めていくのか。

健康推進課長

ワクチンの免疫効果から2回接種の必要性があり、接種期間は10月初旬～12月末と考えている。助成金は、償還払いであるが、市医師会と協議し、医療機関で事業助成が受けられるよう簡素化を図っていききたい。

広報・ホームページへの掲載、市内医療機関へのチラシ配布などで周知を行う。

質問

病児・病後児保育事業を2か所開設しているが、利用者の声は。また、感染性の病気の場合、どうしているのか。

子育て支援課長

アンケートなどは実施していないが、利用者が毎年増えているということから、充分満足していただいていると思う。インフルエンザなどの感染性の病気の場合、別室に分けて預かっている。

質問

平成27年度に川島小学校にタブレット、鴨島東中学校にプロジェクトをモデル的に整備したが、先生方の声や、子どもたちの反応は。また、学力向上に繋げるため、教師のICT指導力向上をどのように図っていくのか。

学校教育課長

タブレットを先行導入した川島小学校では、総合的な学習の時間、学級会などでも積極的に活用している。

鴨島東中学校では、各教室にプロジェクトを導入しているが、プロジェクト、デジタル教科書、教師自らが作成したデジタル教材などを毎時間使用して授業を進めている。

平成27年度、全中学校長・本課職員を対象に公開授業を1回実施し、ICTを活用した授業づくりについて研究した。平成28年度においてもICT指導力向上の研修に力を入れていきたい。

◇以上異議なしで可と決定

平成28年3月議会
定例会

会期：平成28年2月29日～3月18日

議案の審議から

産業建設常任委員会

▼平成28年度吉野川市一般会計予算について

質問

有害鳥獣対策予算が増額されている。猟期が3月15日で終了するが、猟期を延長するなど市の考えは。

産業経済部次長

3月16日からは有害鳥獣駆除期間となり、駆除期間は3月未までで、駆除班と委託契約し駆除を実施している。

質問

市有林素材生産事業と、間伐対策実施事業の内容は。また、温泉施設経営支援事業補助金はいつまで続けるのか。

農地林業課長

市有林素材生産事業委託料は、山川町奥の井の市有林の間伐を実施している委託料と、切り出した木材集積所および角材製材後の倉庫での管理費として計上している。間伐対象実施事業補助金は、民有林の間伐に対しての補助事業である。

商工観光課長

施設経営者と協議しながら検討していきたい。

質問

特産品ブランドのカタログ作成について、これまでのカタログの配布先と、リニューアル後の活用方法は。

商工観光課長

各事業者が物産展に出展時や、観光キャンペーンで配布し、県外へPRを行っている。

質問

中心市街地まちづくり計画策定事業について、どのような方法で策定しようとしているのか。

都市計画住宅課長

2月下旬までに3回のワークショップと懇話会を開催した。財政面を視野に入れ具体的な計画を4月から半年間でつくっていききたい。

質問

麻植協同病院跡地はJ A徳島厚生連の所有となっていると聞いたが。

都市計画住宅課長

J A徳島厚生連と土地や建物の利用について協議を重ねている。

◇以上異議なしで可と決定

議長あいさつ

議長
近久 善博

3月議会定例会におきまして、議員各位のご推挙をいただき議長に就任いたしました。国の施策により地方行政が大きく変革しようとする中、議長という大任を拝し、その職責の重大さに身の締まる思いであります。

議会は、市民の皆さまから付託を受け、吉野川市発展のため、皆さまの代弁者として、また、行政のチェック機関として、公正・公平を基本理念に、市議会が円滑に運営できるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、本市ではまち・ひと・しごと創生法に基づき、総合戦略がまとめられています。この戦略の実現に向け、議会の総力を挙げ取り組んでまいります。市民の皆さまのなご一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

こころが聞きたい

代表・一般質問

3月議会定例会では12名の議員が代表・一般質問を行いました。●の質問を中心に取り上げました。

代表質問

① 枝 澤 幹 太

- 平成28年度当初予算について
- 認定こども園の今後について
- ストックマネジメント強化について

② 増 富 義 明

- 戦略的シティブロモーション推進について
- 麻産業創出について
- 防犯カメラについて
- 公共施設等総合管理計画策定事業について
- 高齢者見守りネットワーク事業について
- 消防行政について

③ 藤 原 一 正

- 学力向上について
- 水道事業について

④ 福 岡 正

- 予防給付から地域支援事業への移行について
- 認知症施策の推進について
- 在宅医療・介護連携の推進について
- 総合運動公園の整備について
- 有害鳥獣対策の充実について
- 隣保館運営について

一般質問

⑤ 工 藤 俊 夫

- 防災活動の取り組みについて
- 胃がん撲滅について
- 一級河川飯尾川改修について

⑥ 川 村 辰 夫

- 文化財の保護について

⑦ 塩 田 智 子

- 環太平洋連携協定（TPP）について
- 放課後児童クラブ保育料助成事業について
- 消防団員の条例定数改正について
- 一般廃棄物処理基本計画について
- 本市が行っているがん検診事業について

⑧ 高 木 純

- まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- 人口ビジョンと財政の関連について
- じん芥処理費について

⑨ 田 村 修 司

- 定住・環流・移住の促進について
- 職員採用について
- 期日前投票について
- 地域支援事業の移行について

⑩ 岡 田 光 男

- まち・ひと・しごと総合戦略について
- 子育て支援について
- 子ども医療費の助成について
- 林業の振興について
- 一般木造住宅耐震化と中古住宅活用・リフォーム補助について

⑪ 阿 佐 勝 彦

- 上水道事業と簡易水道事業の統合について
- 鴨島東部こども園について

⑫ 岸 田 秀 樹

- 新婚世帯の支援について
- AEDの拡充について
- 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）について
- 保健予防対策の充実について
- 公共施設等総合管理計画策定について

代表質問



枝 澤 幹 太
(薫風会)

在園保育所に、次年度継続して通園できるのか

(質問)

施設整備を進め
市民の要望に応えたい

(答弁)

◎質問

平成28年度の保育所への入所申し込み実績は、市内全体の定員935人に対して、4月時点で889人の希望者であるが、特定施設への集中申し込みにより、希望に応えることができないと聞く。また、児童が在園しているのに進級することにより、継続通園できないということも聞いている。児童と保護者が慣れ親しんだ施設に継続して入所できる

ことがベストだと考えるが、市の対応は。

○増富健康福祉部長

申込時において定員の2倍以上の申し込みの施設があり、申込者全員の希望施設への入所が物理的に困難になったのが原因と考えられる。

また、選考については就労状況、病气、介護、ひとり親世帯や父母の失業による求職状況、継続した入所、兄弟の入所などについて

慎重に判断をし、決定している。

今後については施設整備を一層図りながら市民の要望に応えることができるよう努力したい。

◎再問

保護者の希望が集中した施設に29年度も同様な事が起こった場合の対応は。また、保育士の確保とそのスキルアップをどのように進めていくのか。

○増富健康福祉部長

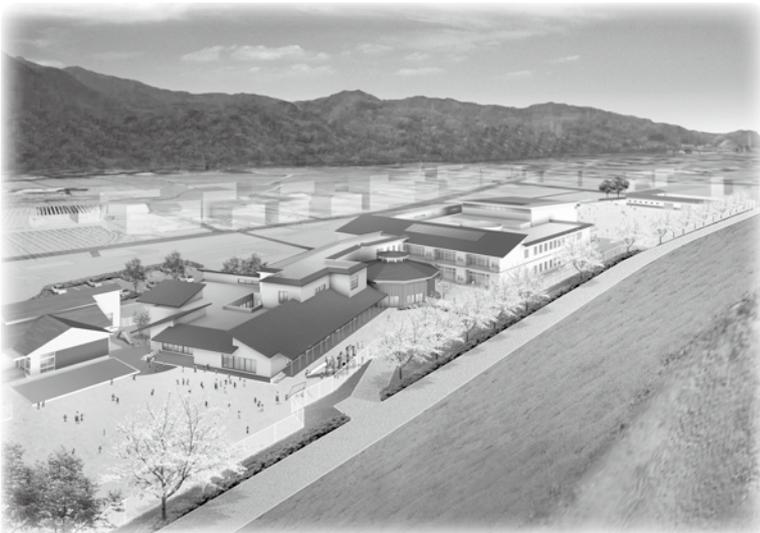
民間による施設整備が可能な地区については、これまで長年にわたり保育を行ってきた実績から、民間活力を活用し、民間による施設整備と今後の運営を計画している。

また、山川西部地区、美郷地区で平成30年4月に、鴨島東部地区で平成31年4月にこども園の開園をめざして事業が進行しており、今以上の保育内容の充実

が可能と考えられる。保育士の確保は全国的に問題となっており、臨時保育士の安定した雇用のため、雇用延長、給与の改善、通勤手当の支給、休暇制度の充実などの改善を図り、人材の確保に努めている。

今後の取り組みとして、新制度について理

解を深める研修を計画している。特に認定こども園の保育者の求められる資質が「0歳から小学校就学前の発達の見通しが持てること」や「幼児教育・保育双方の専門性がある」ということから、幼保の合同研修の実施も検討する。



高越こども園・高越小学校（仮称）の完成予想図

平成28年3月 議会定例会



増 富 義 明
（志誠会）

積極的シテイプロモーションの
推進を
（質問）

子育て世代をターゲットに
戦略的に進める
（答弁）

◎質問
先般、吉野川市創生総合戦略を発表し、その中で効率的な情報戦略で積極的シテイプロモーションを推進するとの目標を掲げている。人口減少・少子高齢化が進む中、地方への移住希望者、特に若者を惹きつけ、魅力ある自治体へと努力しなければならぬ。

◎香川政策監
人口が減少する中、持続可能なまちであり続けるためには、子育て世代の継続的な一定割合の転入は必須である

◎再問
積極的なブランド戦略を進めるのは理解できるが、本市の一番大事なPRは、不足していると思うが。

◎香川政策監
子育て世代などに向けて、動画配信による



ヨッピー・ピッピー

ると考える。今後、吉野川市版総合戦略の掲げる事業を着実に実施する中で、より子育て世代から選ばれるまちの実現をめざしたい。そのためにも、子育て世代へのシテイプロモーションに注力している他市の取り組みやPRなども参考にし、臨機応変かつ大胆にめりはりのついた表現でパブリシテーター活動を実施する。

また、子育て世代にターゲットを絞ったブランド戦略を行い、本市の人口構造の安定化を図り、将来に向けて活力のあるまちづくりを進める。

◎総務部長
段階的にも設置できないか検討する。

◎防災局長
自然災害の危険性が極めて少なく、安全である。

PRや、県と連携して大阪での移住相談会、ハローワークと連携して東京・大阪での就職フェアなどにおいて市内就職、企業支援など積極的に発信する。

◎政策監
市民の理解や免許の取得など苦労はあるが、6次産業化をめざし進める。

【その他の質問】

◎質問
本市の防犯カメラを増設しては。

◎質問
本市の提案している西消防署候補地は安全なのか。

※シテイプロモーションとは
人口減少時代に入った日本において、全国の自治体は生き残りをかけて、観光客増加・定住人口獲得・企業誘致などを目的とし、地域のイメージを高め、知名度を向上させる活動。

◎質問
大変難しい麻栽培に
取り組むそうだが。

代表質問



藤原 健一 正
(郷土・麻植会)

全国学力テストの結果を
どのように受け止めているのか

(質問)

結果概要を公表し、
学力向上の
改善につなげる

(答弁)

◎質問

昨年8月、県教育委員
会より、平成27年度
の全国学力テストの結
果が公表され、徳島県
においては小・中学校
とも平均正答率の順位
が大きく上昇した。
本市においては、全
国学力テストにおける
順位は公表されていな
いが、学力テストの結
果分析をどのように受
け止め、学力向上策に
ついて、どのように取
り組んできたのか。

◎寒川教育次長

児童生徒一人ひとり
が、生涯を通じて自己
実現を図るための確か
な学力を身につけるこ
とを目的として、基礎
的・基本的な学力の定
着、自ら考える学習態
度の形成、課題を解決
するための思考力・判
断力・表現力を育成す
る学校教育の推進に努
めている。
また、全国学力・学
習状況調査の結果を分
析し、成果や課題を明
確にした概要をとりま
とめた。結果概要の公

表を行うことで、学力
向上の改善につなげて
いきたい。



◎再問

本市の子どもたちの
学力向上に向け、今後
具体的にどのように取
り組むのか。

◎寒川教育次長

平成28年度には全
小・中学校に最大等級
人数分のタブレット型
パソコンを配置し、情
報活用能力を育成する
とともに、個別学習や
協働学習の充実、さら
にデジタル教科書を導
入するなど、多様で効
果的な指導方法を工夫
し、学力における課題
「活用する力」を育成
する学習や言語活動の
充実を図る。

また、児童生徒の英
語力向上をめざし、英
語教育の充実を図り、
外国人指導助手1名を
増員し、配置を拡大す
ることにより、「話す・
聞く・読む・書く」の
英語4技能の向上をめ
ざす。

学校教育活動全体を
通じた取り組みの充実
とともに、生活習慣や
学習状況などの改善に
向けた取り組みを推進
するためには、家庭や
地域の理解と協力が必
要と考えている。
各学校の学力向上実

【その他の質問】

◎質問

災害時の給水体制
は。

◎水道部長

配水池には「緊急遮
断弁」を設置し、応急
給水量を確保してい
る。



平成28年3月 議会定例会



福岡 剛
(由美会・清風会)
正 剛

国の補助金を活用して、
総合運動公園を整備しては

(質問)

将来的な課題とする

(答弁)

◎質問
総合運動公園の整備
について、これまでの
検討内容、費用の試算
は。

模の運動公園を整備す
るならば、30億円以上
は必要であると試算す
る。

◎貞野教育次長

総合運動公園を整備
するには広大な土地や
多額の費用が必要であ
る。

岡山県矢掛町の事例

を参考に必要面積と整
備費用を試算したとこ
ろ、公園面積が16・6
ヘクタール、総事業費
が30億円あまりという
ことで、本市でも同規

◎貞野教育次長

市の一般財源を少な
くするために、国の補
助金を活用すれば整備
しやすいのでは。

総合運動公園が都市
公園でなければ、国土
交通省の補助制度の対
象とすることは難し
く、他方、文部科学省
の補助対象になる可能

【その他の質問】

◎質問

新制度により、訪問
介護および通所介護な
らびに生活支援サービ
スはどうなるのか。

◎健康福祉部次長

訪問および通所介護
は従来通りのサービス
が受けられ、生活支援
サービスは今後の検討
課題。

◎質問

認知症対策の推進
は。

◎健康福祉部次長

認知症初期集中支援
チームを設置し、対応
していく。

◎質問

在宅医療・介護連携
の推進は。

◎健康福祉部次長

医療および介護の各
機関の協力を得て進め
る。

◎質問

有害鳥獣への対策
は。

◎産業経済部次長

猟友会と連携し、狩
猟資格者の確保のため
に協議会を進めたい。

◎質問

隣保館の現状と今後
の課題は。

◎市民部長

人権啓発のための交
流拠点となる地域社会
に開かれたコミュニ
ティセンターとしての
役割を果たす。



◎貞野教育次長
国土交通省のホーム
ページで確認したとこ
ろ、地域防災計画等に
位置づけられた都市公
園などが対象となると
規定されており、単な
る防災公園では補助金
の対象になることは難
しいと考えられる。



スポーツ少年団駅伝大会

平成28年3月議会定例会

一般質問



工藤俊夫

防災活動の取り組みは

(質問)

自主防災会の聞き取り調査票を作成する

(答弁)

◎質問
昭和南海道地震から70年、東日本大震災から5年を迎えた節目の年である。本市の防災活動の取り組みについて、

るのか。
⑤ 阪神・淡路大震災の犠牲者は、建物の倒壊による窒息死・圧死が7割以上であった。そこで耐震化の進捗は。

◎武田防災局長

① 平成25年から平成49年までの25年間復興特別所得税として、2.1%を納付する。復興所得税の総額は。また、どのような事業に使われているのか。

④ 災害ボランティアセンターを主に社会福祉協議会が関わり開設・運営することとなった。

◎村田建設部長

⑤ 「指定緊急避難場所」30か所の内26か所が耐震改修を完了。「指定避難場所」75か所の84%の改修率となっている。

◎再問
統一した調査票の調査項目の内容は。

◎武田防災局長

調査項目として、① 回答者の年齢② 震災当時の住所③ 人・建物・地盤などに区分した被害の概要④ 困ったこと、助かったことなど、今に残す教訓を整理した調査表作成を考えている。



川村辰夫

放課後児童クラブのひとり親世帯への助成は

(質問)

児童クラブ利用者1人につき月額2000円助成する

(答弁)

◎質問
放課後児童クラブは、放課後に児童の健康管理・安全の確保に努め、児童の健全な育成を図る保育事業で、児童が小学校に入学しても保護者が安心して就学や病気療養などを継続するため、今や不可欠である。

◎増富健康福祉部長
児童クラブが把握している範囲では、ひとり親世帯の児童は約80人である。内容としては「ひとり親世帯で小学生を養育し、児童扶養手当を受給している児童クラブ利用者で助成額は児童1人につき2000円助成する。

◎再問
第3子以降無料とする

【その他の質問】

◎質問
TPP発効後の農作物への影響とその対策は。また、対策協議会を設置しては。

◎産業経済部長

価格は下落することが予測され、農業者の意識醸成と地域づくりに努める。また、協会などの設置については、農業団体などと検討する。

◎質問

有形文化財、芳川顕正邸の補修の考えは。また、今後の取り扱いは。

◎教育次長

保存修理には、概ね4500万円前後の費用が必要で極めて厳しい。今後、芳川伯の顕彰方法を検討する。

◎質問
本市のがんによる死亡状況を見ると、男性では肺がん、大腸がん、女性では子宮がんによる死亡が多く、がんの早期発見、早期治療のための検診受診勧奨が

必要だとされている。がんの予防、関心の重要性に対する理解を深めながら、受診率を上げるための今後の取り組みは。

がん検診の受診率を上げるための今後の取り組みは

(質問)

(答弁)



塩田智子

②昭和21年12月21日にM8という大震災が発生した。本市の被害状況は。

②本市の被害は、死者3人、負傷者3人、家屋全壊7戸、半壊10戸であった。

③「吉野川市自主防災会連絡協議会」にて提案され、各自主防災会ごとに推進していくことになりました。



防災練習

ておらず保育料が無料であった世帯が利用する場合でも有料となり、「小1の壁」となる原因の一つであり、その「小1の壁」を打破するひとり親世帯への助成額およびその内容は。

る事業で、県が2分の1補助する減免制度の導入時期は。

◎増富健康福祉部長

6月議会以降に補正予算で提案する予定。

◎防災局長

県単位で制度創設を働きかける。処遇改善は検討する。

◎質問
消防団応援の店事業と処遇改善の取り組みは。

◎増富健康福祉部長

がん検診事業の実施方法は「集団検診」と「個別検診」があり、「集団検診」は年間14回程度、「個別検診」は5月1日～翌年2月末までに受診できるよう実施している。市広報やホームページによる年間のがん検診スケジュールの掲載、平成25年度から始めた受診券のブック形式を個人個人へ郵送し、周知に努めている。

た。引き続き、個別通知を実施し、広報周知、さまざまな会合での啓発に努め、受診率向上に努める。

◎再問

がん検診のうち、子宮頸がんの検診率は国の目標を大きく下回っている。命はもろいこと、出産の機会まで奪ってしまう可能性がある病気の予防ができる検診の効果

を10代から認識してもらう考えは。

◎増富健康福祉部長

近年では、出産などが見受けられる。県をはじめ各市町村と連携し、情報などの把握に努める。

【その他の質問】

◎質問

ごみ減量目標達成のための新たな施策を構築する考えは。

◎環境局長

ごみ減量の施策および、一般廃棄物処理基本計画を見直す。

また、市民自身が年間に受けられる検診項目を「見える化」することにより、自らが検診計画を立てて受診しやすくするよう工夫し



がん検診車

平成28年3月議会定例会

一般質問



高木 純
たかぎ じゅん

2040年の市の予想人口は3万人だが、それまでに市の借金(起債残高)を減らす計画は

(質問)

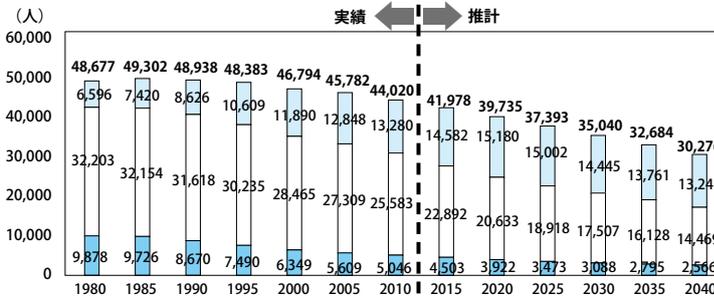
将来世代に過度な負担を残さないようにしたい

(答弁)

◎質問
市の人口ビジョンによると、今後も人口減少傾向が続き、2040年(平成52年)には、3万276人にまで減少する見込みとなっている。そのうえに働く世代の生産年齢人口(15〜64歳)は、2010年(平成22年)が2万5583人である。2040

国の財政も心配されるが、自治体においても、社会保障などをものまま維持するとすると一人あたりの税負担が大きくなることは容易に想像できる。一方、市の起債残高(借金)は377億円で、その内、地方交付税で244億円が充当されるので、市が実質返済するのは133億

人口ビジョングラフ
■年少人口(0〜14歳)
□生産年齢人口(15〜64歳)
■高齢者人口(65歳以上)



めには、一時的な財政需要に対応し、世代間の負担の公平を図る市債の発行が必要であると考えている。

◎質問
平成28年4月から移行される地域支援事業について、市長の所信表明では「要支援と認定されていた方が受けられていた介護予防給付のうち、訪問介護と通所介護については、平成28年度から市の地域支援事業に移行される。これにより、平成28年4月以降に要支援認定の失効された方から

所介護の予防サービスと同じものだけではない。総合事業を単に開始するだけでなく、その提供できるサービスメニューを豊富に揃え、提供者も受ける側も納得できる費用とすることが必要と思うが、総合事業に移られる方々のサービス内容はどのようになるのか。

地域支援事業のサービス内容は どう変わるのか

(質問)

これまでと変わらない サービスが受けられる

(答弁)



田村 修司
たむら しゅうじ

そのうち要支援1・要支援2にかかる経費は2億5940万円となっている。早く受け皿づくりをすることによって低く見積もって年間1割削減できれば、2600万円減額することができると思うが、早急に受け皿づくりをする気はあるのか。

◎三木健康福祉部次長
平成28年度には、「生活支援サービス準備会」を設置し、サービスが実施可能な団体や民間事業などの参入を促し、平成29年度から生活支援サービスが提供できるよう努める。

【その他の質問】

◎質問
職員採用にスポーツに秀でた人材を採用する特別枠を設けること

年（平成52年）には1万4469人にまで減少する見込みである。

○ 川真田市長
人口減少化において、真に必要な行政サービスを提供するた

円になるが、今後、人口が大幅に減少するのだから、借金も減らすべきだが、どのように考えているのか。

しかしながら、人口減少が将来世代の実質的負担を重くする可能性がある。事業の厳選はもとより、繰り上げ償還など財政手法を駆使し、これまで以上に将来世代に負担を軽減する財政運営に取り組みたい。

順次、地域支援事業の適用となるが、これらは市の事業として継続して実施するので、日常生活自立度などの状態が同程度であれば、これまでと同様である」とのことだが、この総合事業のメニューは、現状の訪問介護・通

○ 三木健康福祉部次長
4月から移行前と同様のサービスが受けられる。

○ 再問
平成27年度の介護保険の予算を見ると、保険給付費に48億8000万円計上されている。

○ 建設部長
耐震改修事業の周知と啓発を強化し促進を図りたい。

○ 健康福祉部長
保護者の送迎など利便性や、既存施設の活用も検討したい。

はできないのか。

○ 市長
郷土愛とスポーツ能力を持ち合わせた、優秀な人材を積極的に採用したい。



岡田光男

保育料の負担軽減は

国・県の動向を注視し適切に対応したい

(答弁)

(質問)

○ 質問
保育所待機児童の解消と多子世帯の保育料負担軽減の拡充は。

○ 増富健康福祉部長
入所希望に応えるた

め、なお一層の施設整備を努めたい。保育料の無償化などは国・県の動向を注視し、現行制度拡大を含めて検討したい。

○ 健康福祉部長
自己負担軽減については、今後の検討課題

○ 質問
高卒までの医療費無料化と、600円の自己負担の軽減は。

【その他の質問】

○ 増富健康福祉部長
正規と非正規職員のバランスなどを考慮し、適正に対応したい。

○ 再問
保育士不足には処遇の改善や正規職員を増やす必要があると考えるが。

○ 質問
森林吸収源対策として、市産材や間伐材の活用や林業担い手の育成は。

としたい。医療費の無料化は国・県で新たな制度が設けられた場合は適切に対応したい。

○ 産業経済部長
開園予定の高越小・こども園に市産材活用。担い手の育成は、県による研修制度を活用したい。

○ 質問
木造住宅耐震化目標達成のために予算の増額は。

○ 質問
鴨島東部地区こども園の用地選定は。

○ 水道部長
経営統合による水道料金の改訂は考えていない。

○ 質問
上水道と簡易水道を統合することによる料金の値上げはないのか。



鴨島東保育所の子どもたち

平成28年3月議会定例会

一般質問



阿 佐 勝 彦

AEDの拡充について、
屋外に設置しては

(質問)

担当部局と協議し、
調査研究する

(答弁)

◎質問
AEDは市内に150
か所以上設置されてい
ると徳島中央広域連合
が調査している。
①24時間営業の店舗
に配備しては。
②設置場所のマップ
を作成してはどうか。
③現在は、建物内に
置かれているが、屋外
に設置してはどうか。

掲載し、ホームページ
で公開している。また、
「日本救急医療財団」
が、「全国AEDマッ
プ」をウェブサイトで
公開している。
③屋外への設置につ
いては、人命にかかわ
るなど緊急を要する時
などは、ドアや窓を破
壊してでも使用し、人
命救助に役立ててほし
い。

の使用があり、この出
来事で、屋外設置を
行っている。屋外だと
機器を見つけることも
容易になるのではない
か。

○武田防災局長

「日本救急医療財団」
とリンクなどについて
は別途協議中。AED
の新しい設置などの場
合は、財団のホームペー
ジより随時登録を行う。
屋外設置については盗
難などの防犯上、また、
いたずらなどで危険をと
もなうことも想定され、
管理上の問題がある。
しかし、設置が施錠し
た時間帯に屋外で事故
が発生した場合は、屋
外設置だと時間短縮に
なることも理解でき
る。施設の管理者、また、
管理する担当部局と協
議、調査研究する。



岸 田 秀 樹

「障害者差別解消法」につい
て市の考えは

(質問)

制度浸透のための取り組みを
進める

(答弁)

◎質問
「障害者差別解消法」
が4月1日に施行され
るが、法施行への準備
と法施行後の取り組み
について、課題であ
る「社会的障壁の除去」
への対応や障がい者お
よび事業者への周知啓
発など、市はどのよう
に考えているのか。

る機会を捉え、市民や
障がいを持つ方々と事
業者への啓発を行い、
市での作成が努力義務
の「地方公共団体等職
員対応要領」の作成は、
他市の対応状況などを
参考に検討したい。
また、社会的障壁の
除去への対応や、説明
会を実施するなど制度
浸透のための取り組み
を進める。

○三木健康福祉部次長

法施行に向けては、

「障がい者差別解消支

なるという理由で、民
間事業者等の運営する
各事業や施設改修など
が、進まない可能性が
あるが、市は民間事業
者等が改修などを実施
する事業に対し、補助
を行う考えがあるのか。

○三木健康福祉部次長

事業者への補助等支
援については、国や県
の補助制度の動向を踏
まえ、協議しながら対
応していく。

【その他の質問】

◎質問
インフルエンザ予防
接種費の対象者を中学
3年生まで拡大できな
いのか。

○健康福祉部長

段階的に対応できる
よう検討していく。

裁 決

※賛成は「○」、反対は「×」、退席は「-」、欠席は「欠」で表示。

発 議	塩田智子	岸田益雄	川村辰夫	田村修司	細井英輔	河野利英	増富義明	乗原五男	枝澤幹太	近久善博	福岡正	原田由一	工藤俊夫	高木純	北川 麦	相原一永	岸田秀樹	藤原一正	阿佐勝彦	岡田光男	裁 決 結 果
発議第1号 森林・林業政策の推進を求める意見書	×	×	○	○	×	×	○		×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	否決
発議第2号 吉野川保健所に専任の所長配置を求める意見書	×	×	○	○	×	×	○		×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	否決

■森林・林業政策の推進を求める意見書 提出者 阿佐勝彦 賛成少数により否決
 ■吉野川保健所に専任の所長配置を求める意見書 提出者 岡田光男 賛成少数により否決

○武田防災局長

①コンビニエンスストアなどと思うが、個人事業主に購入費や維持費が必要であり、難しい。
 ②設置場所のマップについて、市が管理保有している55台については、地域防災計画に

◎再問

設置場所のマップについては、「日本救急医療財団」に、リンクを依頼し、市のホームページで、ワンタッチで地図が表示されるようにしてはどうか。また、屋外設置について、他市では実際にAED



AED

※AED（自動体外式除細動器）とは突然心臓が正常に拍動できなくなった心停止状態の心臓に対して、電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器です。

会議録をご覧ください

議会だよりに掲載された事柄以外の質問や答弁の内容を、吉野川市のホームページ内に掲載していますので、ぜひ一度ご覧ください。



吉野川市議会会議録

検索

クイズ

■天気・気象を表す漢字です。漢字をひらがなに直してください。

- ①霜 ②雹 ③霽 ④靄
- ⑤霰 ⑥曇気楼 ⑦俄雨 ⑧霹靂

◎正解者の中から抽選で10名様に吉野川市ブランド認証品を進呈します。

◎応募要項

はがき、またはFAXに答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、議会事務局へお送りください。
 応募の際に「チョット一言」添えてみませんか。

◎送り先

〒776-8611

吉野川市鴨島町鴨島115番地1

TEL (0883) 222-2241

FAX (0883) 222-2242

◎締切日 平成28年6月30日（消印有効）

援地域協議会」の設置

は、今後の課題として、関係者などの意見を聞き、組織化を検討する。

◎質問

「公共施設等総合管理計画策定」の計画策定スケジュールは。
 ◎総務部次長 本年度中に策定委員会にて策定したい。

チョット一言

☆毎回難問題に四苦八苦しています。

（鴨島町 仁井さま）

☆韓国ドラマは少し下火になっていますが、私は今だにはまっています。仕事から帰ってきてビデオを見るのが楽しみです。

（川島町 佐々木さま）

☆健康維持のため、毎朝夫婦でベタソックスの練習をしています。

（山川町 河崎さま）

（前回の回答）

- ①とき ⑤こうのとりの
- ②くいな ⑥うぐいす
- ③みみずく ⑦ほととぎす
- ④せきれい ⑧じゅうしまつ

【応募総数】76通



募 集 要 項

表紙の写真募集



- テーマ** 吉野川市で撮影した季節の風景や祭り、行事など。
- 規定** モノクロおよびカラープリント 2L判～四切・W四切組 写真も可(3点まで) 住所・氏名・電話番号・題名を明記。
- 締切** 平成28年6月30日(消印有効) 発行は8月です。季節感のあるものをお願いします。
- その他** 作品の返却は行いません。採用された作品の使用およびトリミングなど加工については、吉野川市議会広報特別委員会に帰属することをご了承ください。
- 応募先** 〒776-8611 吉野川市鴨島町鴨島115番地1
TEL(0883) 22-2241
FAX(0883) 22-2242

市民の皆さんの声を掲載

… 規 定 …

- 400字詰原稿用紙2枚以内
住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記
- 締め切り
平成28年6月30日(消印有効)

*投稿多数で掲載できない場合は、ご容赦ください。
校正などは、吉野川市議会広報特別委員会で行います。

…あて先…

〒776-8611
吉野川市鴨島町鴨島 1 1 5 番地 1
TEL(0883) 22-2241
FAX(0883) 22-2242

市政についての苦言やアイデア、趣味や人生観など多岐に渡って文章を募集します。ファックスでも結構です。

あとがき

風薫る5月を迎え、市民の皆さんはいかがお過ごしでしょうか。ゴールデンウィークは充分にお楽しみになったでしょうか。私は、3月にこの原稿を書きながら、連休に何をしようかと考えています。

月議会8名、3月議会12名の原稿量も変わってきます。少しでも読みやすくするように、代表質問は1ページ1名、一般質問は2ページ見開きに3名の掲載にいたしました。また、誌面に余白ができたときには、イラストや写真を挿入しました。

さて、議会広報特別委員会の委員長として1年間、委員の皆さんや議会事務局の皆さまに助けられながら、ようやく最後の「議会だより」を発刊する運びとなりました。

毎回、原稿の調整や誌面の校正に編集委員と事務局担当者で協議しながら編集を行い、なかなか楽しい時間を過ごすことができました。今回の「議会だより」を読んでいただいた感想をぜひ、議会事務局までご一報いただければ幸いです。

ご承知のように「議会だより」は、年に4回(3月・6月・9月・12月)開催されます。「吉野川市議会定例会」の内容を主に掲載しております。

各常任委員会(総務・文教厚生・産業建設)の内容や、各議員の質問(会派代表質問と一般質問)の内容を、市民の皆さまに分かりやすくお伝えできるように、編集をしております。

しかし、毎議会ごとに質問者の人数が変わり(6月議会9名、9月議会12名、12月議会8名)です。

- 【編集委員】
- | | |
|------|------|
| 委員長 | 岸田益雄 |
| 副委員長 | 岡田光男 |
| 委員 | 塩田智子 |
| 委員 | 田村修司 |
| 委員 | 高木純 |
| 委員 | 阿佐勝彦 |